

みんなの声を
力に変えて

Vol. 13
令和3年1月

静岡県議会議員

我が郷土・明るい駿東(長泉町・清水町)の
未来のために

坪内ひでき 県政レポート



拝啓 新春の候 皆様におかれましてはお健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。
はじめに、新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に哀悼の意を表させていただきますと
ともに、感染してご闘病されている方々、ご家族の皆様にお見舞いを申し上げます。また命を守る
ため、地域医療を守るため、今も最前線でご尽力を頂いている医療関係者の皆様、活動自粛の要請をは
じめ、感染拡大の防止にご協力を頂いている皆様にお心から敬意と感謝申し上げます。今後とも県・行政
と連携して、広範かつ積極的な経済対策と生活支援に全魂を傾注するとともに、町民の皆様の声に関係機
関にお届けして、一日も早い感染拡大の終息に取り組んで参ります。引き続き何かご意見やご要望等ござ
いましたらお気軽に仰せください。極寒の折からくれぐれもご自愛ください。

敬具
坪内ひでき



令和2年、12月定例議会

新型コロナウイルス感染症対策を最重要とした取組



1. 今後の県政運営

2. 新型コロナウイルス感染症への対応

- (1) インフルエンザ流行期に備えた医療提供体制の整備
- (2) 中小企業の事業継続
- (3) 観光業への支援
- (4) 雇用の維持

3. デジタル化の推進

4. 地域防災力の強化

5. もりづくり県民税

6. リニア中央新幹線建設に伴う大井川水系の水資源 及び南アルプスの自然環境の保全

7. 観光の振興

8. クルーズ船を活用した交流拡大

9. 教育の国際化

10. 静岡社会健康医学大学院大学

11. 新ビジョンの進捗状況

12. 令和3年度当初予算の編成

2020年新型コロナウイルス感染症関連事業の予算措置状況

区分	2月補正	4月補正	5月補正	6月補正	9月補正	12月補正	計
予算額	23億 9700万	264億 6700万	10億 8700万	834億 4800万	111億 2400万	4億 9300万	1250億 1600万

PICK
UP!

今、坪内が目しているキーワードに関して

地域医療勤務環境改善体制整備事業費助成(新規)/地域医療介護総合確保基金積立金

医療機関において、過酷な勤務環境となっている医師の労働時間を短縮するため、地域医療介護総合確保基金を活用し、勤務環境改善の体制整備を支援する。

【地域医療勤務環境改善体制整備事業費助成の対象経費】
・医療機関が策定する「勤務医の負担の軽減及び処遇の改善に資する計画」に基づく総合的な取組に要する経費
ハード: ICT 機器 ほか/ソフト: 医師事務作業補助者研修費 ほか

【地域医療介護総合確保基金積立金の充当対象事業】
勤務医の労働時間短縮事業(新規)
(負担割合: 国 2/3、県 1/3)

発熱等診療医療機関体制整備事業費助成(新規)

インフルエンザ流行期に備え、発熱等の症状のある患者に対して適切な診療・検査を提供する体制を整備するため、発熱等診療医療機関を支援する。

【補助対象者】
・発熱等受診相談センター等からの紹介患者を受入。
・新型コロナウイルスの PCR 検査や抗原検査を実施。

子どもの居場所感染症対策事業費助成(新規)

新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、活動を休止・縮小している子どもの居場所の事業継続を支援するため、感染症対策に要する経費を助成する。

【補助対象者】
・子ども食堂・学習支援・遊び場の提供・その他

補助上限額 20万/団体

東京 2020 オリンピック・パラリンピック関連事業費

延期された東京 2020 オリンピック・パラリンピック自転車競技の開催に向け、開催準備や大会時の運営を行うとともに、大会後のレガシー創出を図る。

- ・交通輸送対策
- ・交通運送広報
- ・観客対策
- ・ライブサイト実施
- ・都市ボランティア育成・管理・管理、研修実施記念イベントの実施大会記録作成など



令和2年12月定例会 自民改革会議を代表し、賛成討論にて登壇させて頂きました！



坪内 秀樹 議員

今回の補正予算は新型コロナウイルス感染症対策をはじめ、7月の豪雨により被災した空港施設復旧費など10億3,800万円が計上。

本県では、クラスターの頻発や多数の感染者発生により極めて厳しい状況。そこで、新型コロナウイルスに打ち勝つ「静岡県民支え合い基金」の積み増しに係る経費について、本基金は静岡県民が、新型コロナウイルス感染症との厳しい闘いの中、医療従事者、各事業者や全県民の生活をワンチームで支援しようと、私たち党派自民改革会議が発案し、議員提案による基金条例の制定を5月臨時会において議決。

当初3億円を目標に広く県民等から寄附を募ってきたものですが、数多くの個人・団体から心温まる寄附が寄せられ、県による積み立て額を含め、12月17日現在で3億8,434万円余となっています。そして今コロナ対策はまさに正念場という状況。逼迫する医療を懸命に支えてくださっている医療従事者をはじめ、子供の居場所での感染症対策を要する関係の皆様(例えば子ども食堂や学習支援など)、様々な支援を必要としている県民の方々へこの基金を役立て、寄附して下さった方々の思いを静岡県独自の施策と共に届けていただくよう願います。

また感染拡大の長期化によって、様々な産業への影響が広がる中、県内アーティスト等が活動の場を失い、しいては県民が心のうらおいを失うことが危惧されます。新しい生活様式に対応した文化芸術活動を、さらに推進する必要があることから、県のふじのくにエールアートプロジェクトを評価するものであります。今後も様々な産業へ目を配り、平等に支援をされ、新しい生活様式に対応した静岡県の産業の活力、モチベーションを消してしまうことのないよう、支援をお願いしたいと思います。このほか富士山静岡空港に着陸、停留する航空機の運航会社への支援につきましても、これからも我々の富士山静岡空港を使って頂く、ますます国内・海外との交流を促進するために、進んでやらなければならない施策であります。GOTOトラベル事業の停止というやむを得ない状況にはなりますが、この新たな支援を速やかに進めて万全を期して頂くよう願います。

東京2020オリンピック・パラリンピック関連事業費、債務負担行為3億900万円について

本県の伊豆市、裾野市、御殿場市、小山町が、自転車競技の会場やコースになるオリンピックが、中止にならず来年に延期になった事は胸をなでおろす思いでしたが、今日に至るその後の状況を踏まえると、コロナに対応したオリンピック・パラリンピックを開催しなければならない、という新たな課題も背負うことになりました。一方で、さらに準備の精度を高める時間ができたという面もあったのではないかと思います。伊豆スカイライン無料化による、交通輸送対策、観戦客への対策、都市ボランティアの管理・育成といった様々な面で、コロナ対策を強く意識した対応が求められます。延期した事で更に良いオリンピック・パラリンピックになった、と思えるくらい万全の準備を願います。

以上今回提案された全ての議案に、賛成の立場から賛成の理由と意見を申し上げました。満場の議員の賛同をお願いし、私の討論とさせて頂きました。

活動レポート < 2020年10月~12月 > 駿東郡になにか活かせることがないか、日々勉強しています！



県議会自民改革会議は川勝知事に対し「令和3年度当初予算に対する要望」を行う。様々な団体、地域支部、市町より汲み取った要望386項目+コロナ対策50項目を反映しての予算編成を望みました。



富士ロゼシアターに於いて、「県議会自民党看護を考える議員連盟」と静岡県看護連盟の皆さんと「医療・福祉現場の課題・今後の展望」等に関する意見交換会に参加。コロナ対応、ウェブ研修等現場の声を伺う。引き続き少しでも働きやすく出来る様に努力して参ります。



清水町の要望活動で、沼津土木事務所、自民党静岡県連三役、県議会良知副議長、県交通基盤部長に面会。狩野川第三架橋の整備、都市計画道路西岡門新谷線の整備促進を要望させて頂きました。



自民改革会議、遠州灘海浜公園(藤原地区)野球場検討プロジェクトチームにて、現地と基本構想案を確認して参りました。※西部地域(浜松市)に県立野球場を計画されています。



県内各界各層の中小企業関係者のご要望を聴取して、次年度の県予算に反映させていくため、経済産業部長へ要望を行いました。



地元町民の方々にご要望を頂きまして、清水町新宿の交差点を改修。横断歩道の白線引き直しや、信号機のLED化をしました。

静岡県議会議員 坪内ひでき事務所

〒411-0943 静岡県駿東郡長泉町下土狩452-4 TEL: 055-957-3933
http://tsubouchi-hideki.jp/ 坪内ひでき 検索 FAX: 055-957-3934

ご意見やご要望等ございましたらお気軽にお問い合わせ下さい。

活動報告など日々の情報も配信中!



Facebook

Instagram